

地域包括ケア病床 全国で2,424 病院 84,813 床 2018年度診療報酬改定後の1年間で地域包括ケア1が509病院 17,758床増加

株式会社日本アルトマーク(以下、日本アルトマーク、東京都港区・代表取締役社長 梅田友彦)は、地域包括ケア病棟入院料及び地域包括ケア入院医療管理料について、2019年6月時点の状況を調査いたしました。

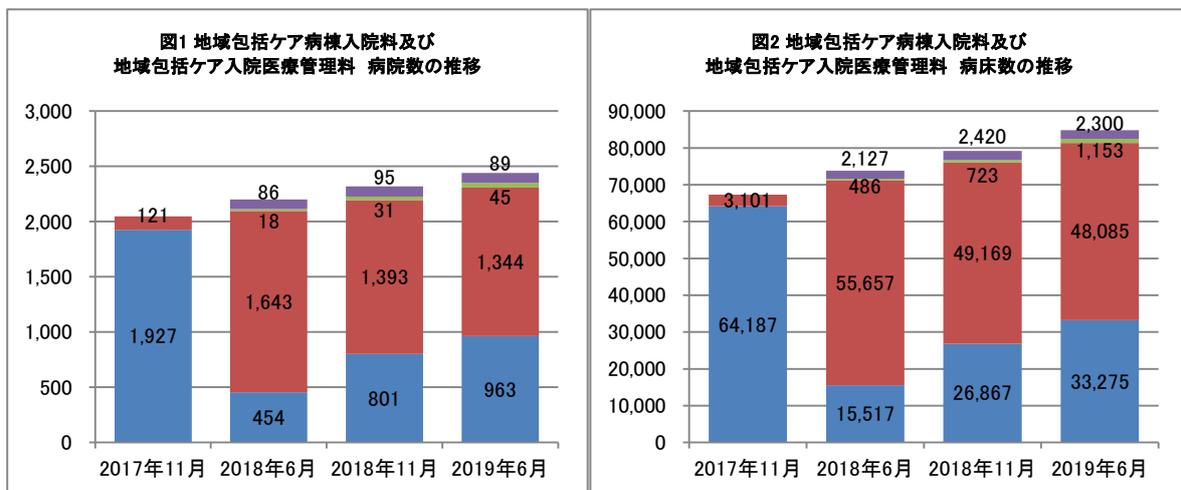
地域包括ケア病棟入院料及び地域包括ケア入院医療管理料(以下、地域包括ケア)は、2014年度診療報酬改定で新設されました。2018年度診療報酬改定時には2段階から4段階の評価体系へと再編され、地域包括ケア1 および3に「自宅等からの受入」や「在宅医療の提供」などの実績要件が設けられました。

2020年度診療報酬改定に向けて機能・役割の見直しが議論されている地域包括ケア病棟について、届出病院数および病床数から、現況をまとめました。

◇全国で2,424病院 84,813床

2019年6月時点で地域包括ケア病床を届出していた病院は、全国で2,424病院^{※1} 84,813床であった。2018年度診療報酬改定直後の2018年6月時点と比較すると、240病院 11,026床増加していた。

図1および図2のとおり、地域包括ケア2が病院数・病床数ともに最も多く、1,344病院 48,085床であった。4区分の中で最も多い届出数である地域包括ケア2だが、2018年6月時点と比較すると299病院 7,572床減少しており、減少傾向にあることがわかった。2018年改定直後に大きく減少した地域包括ケア1は徐々に届出数を延ばしており、2018年6月時点から2019年6月時点までの1年間で509病院 17,758床増加していた。



■地域包括ケア1 ■地域包括ケア2 ■地域包括ケア3 ■地域包括ケア4

※1 複数の評価区分を届出している病院(17施設)があるため、図1の合計とは異なります

◇一般病院数に対する届出割合 300～399 床病院で最も高く 46.8%

一般病院数 7,279 病院における地域包括ケア病床の届出状況を病床規模別にみたのが表 1 である。地域包括ケア病床の届出があった 2,424 病院の内訳をみると、最も届出率が高かったのは 300～399 床の病院で、一般病院 547 病院のうち 46.8%にあたる 256 病院が届出をしていた。次いで届出率が高かったのは 100～199 床の病院で、一般病院 1,339 病院の 44.0%にあたる 1,054 病院が届出をしていた。

中小規模病院の届出率が高いものの、400～499 床で 31.1%、500 床以上でも 12.1%となっており、大病院においても届出実績があることがわかった。(表 1)

また、届出のあった 2,424 病院の一般病棟入院基本料との併設状況をみたところ、急性期 1 が 649 病院と最も多く、次いで急性期 4 の 462 病院となっていた。

表 1 病床規模別の地域包括ケア病床 届出状況^{※2}

病床規模	一般病院数	届出あり	届出内訳				一般病院数に占める届出率
			地域包括ケア1	地域包括ケア2	地域包括ケア3	地域包括ケア4	
100床未満	2,918	705	361	303	18	27	24.2%
100～199床	2,393	1,054	591	404	27	43	44.0%
200～299床	733	267	10	250	0	7	36.4%
300～399床	547	256	1	249	0	8	46.8%
400～499床	309	96	0	93	0	3	31.1%
500床以上	379	46	0	45	0	1	12.1%
合計	7,279	2,424	963	1,344	45	89	-

※2 複数の評価区分を届出している病院(17 施設)があるため、「届出あり」と「届出内訳」の合計は異なります

◇疾患別リハビリテーション料 届出率が最も高いのは脳血管疾患リハビリテーション 98.3%

地域包括ケア病床の算定要件には、疾患別リハビリテーションおよびがん患者リハビリテーション料が含まれている。2019 年 6 月時点で地域包括ケア病棟を届出していた 2,424 病院について、各リハビリテーション料の届出割合をみたところ、脳血管疾患等リハビリテーション料が最も高く 98.3%(2,382 病院)であった。次いで届出割合が高かったのは運動器リハビリテーション料で、97.3%(2,359 病院)であった。最も低かったのは心大血管リハビリテーション料で、20.1%(487 病院)であった。(表 2)

最も届出率の高かった脳血管疾患等リハビリテーション料の届出病院数を病床規模にみたところ、100～199 床の病院で、1,048 病院で届出をしていた。次いで、100 床未満(669 病院)、200～299 床(267 病院)、300～399 床(256 病院)、400～499 床(96 病院)、500 床以上(46 病院)となっており、特に中小規模病院で多く届出されていることがわかった。

表 2 リハビリテーション料の算定状況

項目	病院数	算定割合
心大血管疾患リハビリテーション料	487	20.1%
脳血管疾患等リハビリテーション料	2,382	98.3%
運動器リハビリテーション料	2,359	97.3%
呼吸器リハビリテーション料	1,747	72.1%
がん患者リハビリテーション料	918	37.9%

◇全国の都道府県別届出状況 最も多い福岡県で159施設

2019年6月時点で地域包括ケア病床を届出していた2,424病院を都道府県別にみると、最も届出施設数が多かったのは福岡県で、159病院 6,305床であった。次いで、東京都の142病院 4,890床、兵庫県の136病院 4,734床とつづいた。最も届出施設数が少なかったのは香川県の17病院 784床で、山形県の20病院 815床、山梨県の20病院 695床とつづいた。(図3)

全国の平均届出病院数は52病院となっており、平均を上回っていたのは17都道府県であった。このうち、100病院以上の届出があったのは5都道府県で、届出病院数の多い順から、福岡県(159病院)、東京都(142病院)、兵庫県(136病院)、大阪府(128病院)、北海道(126病院)となっていた。全国平均の52病院に満たなかった30県の内訳をみると、20病院未満が1県、21~30病院が15県、31~40病院が10県、41~52病院未満が4県となっていた。

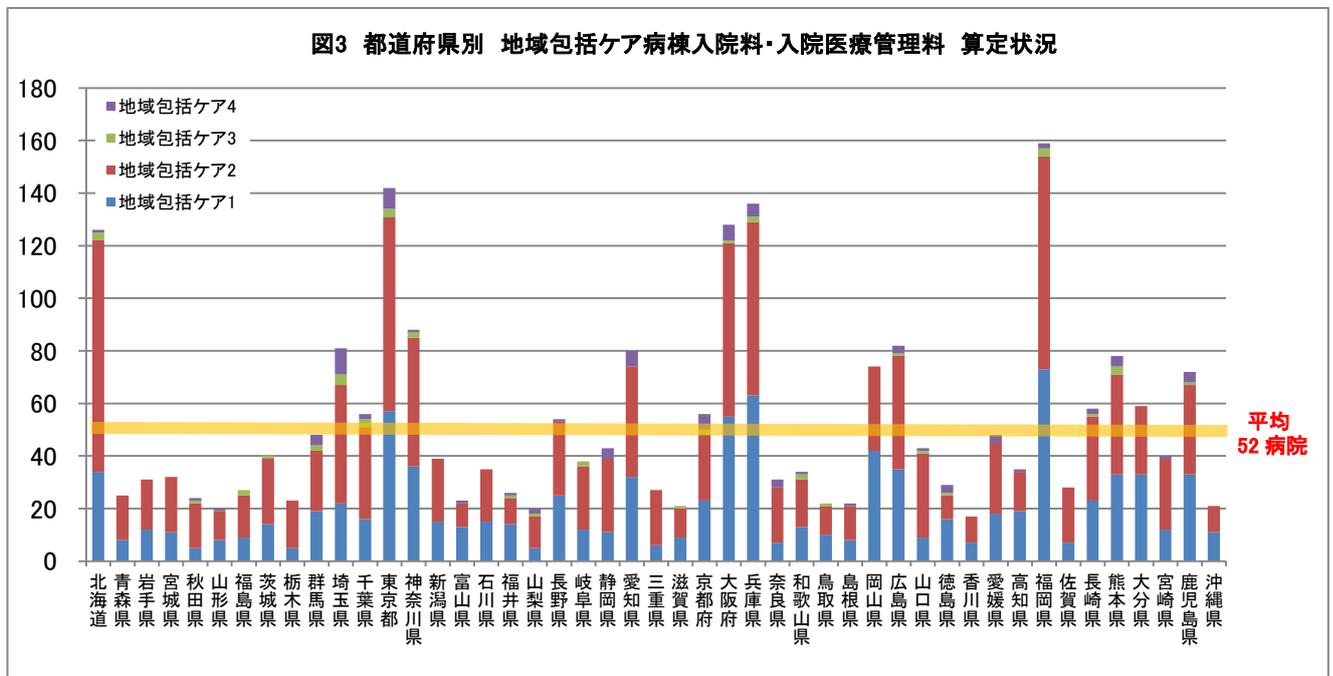


表3 都道府県別 地域包括ケア病棟届出病院数および病床数(2019年6月時点)

	地域包括ケア1		地域包括ケア2		地域包括ケア3		地域包括ケア4		合計	
	病院数	病床数	病院数	病床数	病院数	病床数	病院数	病床数	病院数	病床数
北海道	34	970	88	2,759	3	56	1	10	126	3,795
青森県	8	216	17	683	0	0	0	0	25	899
岩手県	12	333	19	481	0	0	0	0	31	814
宮城県	11	368	21	662	0	0	0	0	32	1,030
秋田県	5	174	17	879	1	35	1	12	24	1,100
山形県	8	389	11	381	0	0	1	45	20	815
福島県	9	436	16	631	2	33	0	0	27	1,100
茨城県	14	404	25	868	1	60	0	0	40	1,332
栃木県	5	177	18	585	0	0	0	0	23	762
群馬県	19	636	23	840	2	35	4	134	48	1,645
埼玉県	22	553	45	1,342	4	130	10	218	81	2,243
千葉県	16	661	35	1,152	3	39	2	27	56	1,879
東京都	57	1,906	74	2,741	3	49	8	194	142	4,890
神奈川県	36	1,351	49	1,952	2	83	1	16	88	3,402
新潟県	15	726	24	1,012	0	0	0	0	39	1,738
富山県	13	644	9	371	0	0	1	10	23	1,025
石川県	15	518	20	848	0	0	0	0	35	1,366
福井県	14	449	10	480	1	33	1	10	26	972
山梨県	5	142	12	509	1	16	2	28	20	695
長野県	25	810	28	1,187	0	0	1	12	54	2,009
岐阜県	12	402	24	1,091	2	21	0	0	38	1,514
静岡県	11	414	28	1,103	0	0	4	138	43	1,655
愛知県	32	1,393	42	1,789	0	0	6	187	80	3,369
三重県	6	175	21	744	0	0	0	0	27	919
滋賀県	9	297	11	574	1	18	0	0	21	889
京都府	23	854	25	1,120	2	75	6	135	56	2,184
大阪府	55	1,825	66	2,320	1	52	6	246	128	4,443
兵庫県	63	2,284	66	2,252	2	45	5	153	136	4,734
奈良県	7	371	21	696	0	0	3	44	31	1,111
和歌山県	13	440	18	615	2	42	1	40	34	1,137
鳥取県	10	320	11	358	1	20	0	0	22	698
島根県	8	281	13	585	0	0	1	52	22	918
岡山県	42	1,418	32	908	0	0	0	0	74	2,326
広島県	35	1,131	43	1,438	1	13	3	78	82	2,660
山口県	9	379	32	1,355	1	42	1	6	43	1,782
徳島県	16	478	9	238	1	40	3	66	29	822
香川県	7	264	10	520	0	0	0	0	17	784
愛媛県	18	599	27	884	0	0	3	82	48	1,565
高知県	19	476	15	501	0	0	1	10	35	987
福岡県	73	2,989	81	3,203	3	75	2	38	159	6,305
佐賀県	7	192	21	403	0	0	0	0	28	595
長崎県	23	851	32	1,094	1	38	2	80	58	2,063
熊本県	33	1,156	38	1,225	3	75	4	92	78	2,548
大分県	33	899	26	826	0	0	0	0	59	1,725
宮崎県	12	327	27	741	0	0	1	19	40	1,087
鹿児島県	33	859	34	910	1	28	4	118	72	1,915
沖縄県	11	338	10	229	0	0	0	0	21	567
合計	963	33,275	1,344	48,085	45	1,153	89	2,300	2,441	84,813

参考1 地域包括ケア病棟入院料及び地域包括ケア入院医療管理料

特定入院料	在宅復帰率	自宅等から入棟した患者割合	自宅等からの緊急患者の受入	在宅医療等の提供	点数
地域包括ケア病棟入院料1 地域包括ケア入院医療管理料1	7割以上	1割以上	3ヶ月で3人以上	○	2,738点
地域包括ケア病棟入院料2 地域包括ケア入院医療管理料2	7割以上	-	-	-	2,558点
地域包括ケア病棟入院料3 地域包括ケア入院医療管理料3	-	1割以上	3ヶ月で3人以上	○	2,238点
地域包括ケア病棟入院料4 地域包括ケア入院医療管理料4	-	-	-	-	2,038点

[図1、図2、図3、表1、表2、表3、参考1]

出典：(株)日本アルトマーク「病院の入院料届出状況全国調査」

記事等へお取り上げくださる場合は、掲載誌を一部下記宛にご郵送いただけますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

株式会社日本アルトマーク MDB オペレーション部 高木
 〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番地1号 森永プラザビル本館15階
 TEL. 03-6809-6251(平日 9:00~17:30) FAX. 03-3453-4140

【会社概要】

会社名	株式会社日本アルトマーク
代表者	代表取締役社長 梅田 友彦
所在地	東京都港区芝5丁目33番地1号 森永プラザビル本館15階
資本金	5,550万円
設立	1962年3月
従業員数	119名(2019年7月1日現在)
事業内容	メディカルデータベース(MDB)事業
ホームページ	http://www.ultmarc.co.jp